



# お知らせ

News



## 【AP関連】海外の提携校でインターンシップ！

2015年12月02日

11月2日から11月6日まで、言語文化学科の学生、芳澤さん（4年生）、金川さん（3年生）の2名が、韓国のインジェ大学でインターンシップを行いました。

今までは国内のみで行ってきたインターンシップですが、今回は交換留学先でもあるインジェ大学との連携により、初めて海外での実施が実現しました。

参加した二人は、2年次に、インジェ大学へ交換留学した学生です。今回のインターンシップは5日間という短い時間ですが、交換留学中の経験と語学スキルをもとに、異文化コミュニケーション、キャリアスキルの向上を目指してインジェ大学に向かいました。

初日のオリエンテーションでは、国際交流センターでのミーティングにおいて、今回のプログラムについてガイダンスを受けました。5日間のプログラムの内容だけでなく、業務遂行のために必要な知識や力、グローバル時代に必要な資質、身だしなみや言葉遣いなどについても説明を受け、学生たちは「留学」ではなく就業体験をしに来たということを実感したようです。

ミーティングの間には、来年4月から比治山大学に交換留学生として来る予定のインジェ大学生3人と会いました。本学の学生二人は、早速通訳として活躍してくれました。



国際交流センターでのミーティング      交換留学予定のインジェ大学の学生



交換留学予定のインジェ大学の学生      ミーティングの最後に記念撮影

インターンシップで体験した業務として、インジェ大学日語日文学科の運営スタッフとして、学科行事で行われる日本語劇での発音指導を行いました。日本語教員の資格を取得しようとする二人にとって、将来のキャリアに直接つながる貴重な体験になりました。



日語日文学科での日本語の発音指導



韓国語から日本語、  
日本語から韓国語への翻訳

また、国際交流センターでの業務として、パンフレットの翻訳やインジェ大学に来る留学生のためのショートプログラムの考案・プレゼンテーションを行いました。大学の授業の中では翻訳の作業を経験していますが、いざ仕事となると緊張している様子です。二人で考えたショートプログラムは将来実現されるかもしれません。  
最終日は5日間のプログラムのまとめを行い、修了書が授与されました。



修了書の授与



インターンシップの修了書

インターンシップは、学生が大学在学中に、自分の職業適性や社会で働く上で必要となる知識・マナーを学ぶとともに、その後の学生生活の過ごし方を見直す機会ともなる重要な体験として、本学でも単位化して積極的に推進しています。海外インターンシップとしては今回が初めての実施ですが、帰ってきた学生からは「海外と交流できる職場で仕事ができて、とても良い経験になりました。」（芳澤さん）、「海外でのインターンシップという貴重な体験ができて勉強になりました。」（金川さん）という声が聞かれました。まさに、自立・想像・共生・想像の「4×3の比治山力」を体現するような学びとなる5日間でした。

もどる

**比治山大学・比治山大学短期大学部** 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1

[サイトポリシー](#) | [個人情報保護方針](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © HIJİYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.